

お正月はこま回し！
栗っ子が「皿のせ」に挑戦。



お見事！



今年の干支
栗山公園のモコちゃん（♀）

広報

くみやま 1

2016.1.1 VOL.1276

月号



徹底した情報公開と町民との 対話を重ねる議会づくりを

栗山町議会議長 鷺 川 和 彦

町民の皆様、あけましておめでと
うございます。
平成28年の輝かしい新春を、ご家
族お揃いで健やかに迎えられたこと
と、心からお慶び申し上げます。
昨年を振り返りますと、町内では、農業分野で13年ぶりに天皇陛下
への献上米を栽培する栄誉が与えら
れ、また、自然環境分野では、教育
に関する賞で最も権威のある博報賞
を受賞されるなど、これまで培って
きた我がふるさと栗山が持つ3つの
力「栗山力」・「共生力」・「町民力」
が評価を受けた一年でありました。
一方、全国的に注目が高まっている
ふるさと納税は、新たな取り組み
を積極的に展開した結果、平成27年
度の寄附額が2年続けて1億円を突
破しており、町の収入確保にとどま
らず、特産品や観光などのPRを進
めまちの魅力を発信し、より多くの
栗山ファンを獲得するなど、まちの
活性化の一角を担っております。
さて、昨年、まち・ひと・しごと
創生法が施行され、国は、今後本格
化する日本全体の人口減少とこれに
伴う地域経済縮小の克服に向け、今
後5カ年の政策目標や施策の基本的
方向、具体的な施策をまとめた「ま
ち・ひと・しごと創生総合戦略」を
閣議決定しました。本町も、国が策
定した「長期ビジョン」と「総合戦略」
を勘案しつつ、栗山町版の「人口ビ
ジョン」および「まち・ひと・しご
と総合戦略」を策定したところであ
ります。この総合戦略に掲げる4つ
の基本目標に基づき、第6次総合計
画の着実な推進を図りながら、次代
に誇れるふるさと栗山を全力で築い
てまいりたいと考えております。

町民の皆様、あけましておめでと
うございます。
平成28年の幕開けにあたり、謹ん
で新春のご挨拶を申し上げます。
昨年は、全国的には猛暑となり、
西日本では観測を開始してから最も
平均気温が高くなり、日本海側では
豪雨、太平洋側では水不足と極端な
天候が続きましたが、本町において
は天候に恵まれ、基幹産業である農
業は、平年を上回る良好な出来秋を
迎える喜ばしい結果となりました。
しかしながら、国においては、環
太平洋経済連携協定（TPP）が大
筋合意に至ったことで、農畜産物市
場の開放が進み、日本の農業の衰退
や食料自給率の低下などを招くこと
が懸念されます。TPPは農業分野
のみの問題ではなく、関税の撤廃・
引き下げを決める「物品の市場アク
セス」や「金融サービス」「投資」「知
的財産」「環境」「労働」など、地域
社会や国民生活、国の形も変えかね
ない幅広い分野を含んでいることか
ら、今後も農業関係機関・団体はも
とより経済団体、消費者団体などと
も連携した中でさらに注視してい
なければなりません。
本町議会といたしましても、昨年
12月定例議会において、交渉過程を
含めた徹底した情報公開とTPP合
意内容と影響などについて国民に対
する説明責任を果たし、衆参両院の
農林水産委員会における国会決議と
の整合性について徹底した検証を行
い、その結果、国会決議に違反する
と判断された場合は、TPP合意を
撤回することを強く要望する意見書
を提出しております。
また、北海道経済を振り返ります

と、公共工事の減少が続く中、住宅
投資や海外からの観光客の増勢持
続などから持ち直しの傾向にあり、さ
らに3月に控えた北海道新幹線開業
に伴う観光関連需要の増加も見込
まれております。私たち議会といたし
ましても、本町商工業の発展のため、
継続可能な政策展開と厳しい雇用情
勢に歯止めをかけられるよう支援や
雇用の確保を検討してまいります。
さて、昨年4月、議員定数が1人
減となった初めての町議会議員選挙
が行われましたが、結果的には無投
票当選となり、議会に対する町民の
声が反映されなかったことは誠に残
念であります。2人の新任議員が誕
生し、12人の議員による活発な議会
活動に向け、新たに歩み始めて9カ
月が経過しようとしております。
地方自治体は二元代表制を採用し
ており、相互にけん制・抑制と均衡
によって緊張関係を保ちながら、よ
り良い政策を生み出すことを目的と
しております。そのため、議員の資
質を高め、議会力を高めることが重
要になります。
制定から10年の節目を迎える議会
基本条例の理念のもと、徹底した情
報公開を行いながら、これまで以上
に積極的に町民の皆様の中に入り対
話を重ね、町民の皆様の信託に応え
る議会づくりを継続して進めてまい
ります。
今年は、申年であります。人が申
に寄り添うと「伸」となります。本
町が伸展し、発展することを期待し、
この一年が町民の皆様にとって素晴
らしい年でありますよう心からお祈
りを申し上げます、新年のご挨拶といた
します。

地域の潜在力を活かした 「くりやま創生」

栗山町長 椿 原 紀 昭

町民の皆様、あけましておめでと
うございます。
平成28年の輝かしい新春を、ご家
族お揃いで健やかに迎えられたこと
と、心からお慶び申し上げます。
昨年を振り返りますと、町内では、農業分野で13年ぶりに天皇陛下
への献上米を栽培する栄誉が与えら
れ、また、自然環境分野では、教育
に関する賞で最も権威のある博報賞
を受賞されるなど、これまで培って
きた我がふるさと栗山が持つ3つの
力「栗山力」・「共生力」・「町民力」
が評価を受けた一年でありました。
一方、全国的に注目が高まっている
ふるさと納税は、新たな取り組み
を積極的に展開した結果、平成27年
度の寄附額が2年続けて1億円を突
破しており、町の収入確保にとどま
らず、特産品や観光などのPRを進
めまちの魅力を発信し、より多くの
栗山ファンを獲得するなど、まちの
活性化の一角を担っております。
さて、昨年、まち・ひと・しごと
創生法が施行され、国は、今後本格
化する日本全体の人口減少とこれに
伴う地域経済縮小の克服に向け、今
後5カ年の政策目標や施策の基本的
方向、具体的な施策をまとめた「ま
ち・ひと・しごと創生総合戦略」を
閣議決定しました。本町も、国が策
定した「長期ビジョン」と「総合戦略」
を勘案しつつ、栗山町版の「人口ビ
ジョン」および「まち・ひと・しご
と総合戦略」を策定したところであ
ります。この総合戦略に掲げる4つ
の基本目標に基づき、第6次総合計
画の着実な推進を図りながら、次代
に誇れるふるさと栗山を全力で築い
てまいりたいと考えております。

町民の皆様、あけましておめでと
うございます。
平成28年の幕開けにあたり、謹ん
で新春のご挨拶を申し上げます。
昨年は、全国的には猛暑となり、
西日本では観測を開始してから最も
平均気温が高くなり、日本海側では
豪雨、太平洋側では水不足と極端な
天候が続きましたが、本町において
は天候に恵まれ、基幹産業である農
業は、平年を上回る良好な出来秋を
迎える喜ばしい結果となりました。
しかしながら、国においては、環
太平洋経済連携協定（TPP）が大
筋合意に至ったことで、農畜産物市
場の開放が進み、日本の農業の衰退
や食料自給率の低下などを招くこと
が懸念されます。TPPは農業分野
のみの問題ではなく、関税の撤廃・
引き下げを決める「物品の市場アク
セス」や「金融サービス」「投資」「知
的財産」「環境」「労働」など、地域
社会や国民生活、国の形も変えかね
ない幅広い分野を含んでいることか
ら、今後も農業関係機関・団体はも
とより経済団体、消費者団体などと
も連携した中でさらに注視してい
なければなりません。
本町議会といたしましても、昨年
12月定例議会において、交渉過程を
含めた徹底した情報公開とTPP合
意内容と影響などについて国民に対
する説明責任を果たし、衆参両院の
農林水産委員会における国会決議と
の整合性について徹底した検証を行
い、その結果、国会決議に違反する
と判断された場合は、TPP合意を
撤回することを強く要望する意見書
を提出しております。
また、北海道経済を振り返ります

新年度に展開する主な重点政策と
して、若者定住対策では、若者世代
が求める住環境・雇用環境づくりを
推進するため、住宅取得助成などの
支援の継続や、妊娠・出産、子育て
などの支援の仕組みの充実と質の高
い教育の提供を進めるとともに、地
域おこし協力隊「くりやまちようP
R隊」のさらなる人員増を図り、定
住・移住促進に向けた取り組みを進
めてまいります。基幹産業でありま
す農業分野では、環太平洋経済連携
協定（TPP）の大筋合意を受け、
政府は国内対策を盛り込んだ政府大
綱を決定しましたが、今後も国の動
向を注視しながら、栗山町農業振興
計画（第3期栗山農業ルネッサン
ス）を基本に農業関係機関・団体と
連携し、本町農業のさらなる活性化
を図ってまいります。また、商工業
では、依然として景気低迷が続いて
おりますが、栗山の特性を活かした
産業振興策を今後も推進し、産業の
活性化や新たな雇用の創出など、地
域経済好循環の実現を目指してまい
ります。
本格的な人口減少・少子高齢社会
を迎え、新たな地方創生が叫ばれる
今こそ、地域の潜在力を活かした「く
りやま創生」を進めていかなければ
なりません。町民の皆様とともに創
り上げた第6次総合計画の目指すべ
き将来像である「誰もが笑顔で、安
心して暮らすまち」の実現に向けて、
引き続き取り組んでまいります。
結びに、町民の皆様には、さらな
るご支援とご協力をお願い申し上げ
ますとともに、本年が明るく健やか
な年でありますようご祈念申し上げ、
新年のご挨拶といたします。

謹賀新年
本年も
よろしく願います

町長 椿原紀昭
副町長 花田正博
議長 鷺川和彦
副議長 大西勝博
議員 友成克司
榑崎忠彦
佐藤則男
重山雅世
置田武司
大井賢治
千葉清己
土井道子
三田源幸
藤本光行

農業委員会
会長 田村繁則
副会長 吉田寿栄
監査委員 谷田進太郎
大井賢治

教育委員会
教育長 南條宏
副教育長 湯地定暁

選挙管理委員会
委員長 村上哲
副委員長 砂田正樹

公平委員会
委員 志摩隆
副委員 坂口由紀子
中川昇

国民健康保険運営協議会
会長 北輝男
副会長 橘一也

都市計画審議会
会長 梶澤勝則
副会長 榑崎忠彦

社会教育委員
委員長 藤井吉美
副委員長 小川真寿美
副委員長 永池英彦

スポーツ推進委員
委員長 岡山典弘
副委員長 永池英彦





12月1日(火) カルチャープラザ「Eki」
2日(水) 角田農村環境改善センター
3日(木) 南部公民館

あすの栗山を語る

まちづくり懇談会

椿原町長と栗山の未来を語る「まちづくり懇談会」が12月1～3日の日程で開催されました。懇談内容の一部を抜粋し、お知らせいたします。

栗山のクリ加工

問 去年販売した渋皮煮を、町内の若い人の発想や行動力を活用して、栗山で作ることではないのか。

答 渋皮煮の販売は今年も行う予定。加工は岐阜の恵那川上屋との関係も保ちつつ、町内業者での加工も予定している。収量が安定しないため、限定的な使い方ができているが、今後に期待していただきたい。

若者の定住意向

問 若者定住に関するアンケートの結果を新聞で見た。「栗山に住みたい」と答えた人があまり多くなかった。もっと栗山に住みたいと思えるまちづくりが必要ではないか。

答 「一度離れてもまた戻りたい」との回答もあり、町を愛する若い世代は確実に増えている。これまでのふるさと教育の成果だと考える。今後はまちの魅力を掘り起こし、町内外に発信していきたい。

日出地区の振興策

問 日出地区は町内でも過疎、高齢化が進行している。新規就農者が一人入ったが、年々空き家が増えている。何か振興策はないか。

答 今年4月から、日出には新規就農者が入り、明るい話題となっていると思う。現在、新規就農者やさまざまな企業が農家の土地を求めて町に訪れており、日出地区も候補地として見学してもらっている。振興策として、話がまとまっていくよう、支援していきたい。

リサイクルごみ

問 以前広報紙で、プラスチックなど、リサイクル回収したごみがいくらか収入になったのか紹介されていた。回収したごみで収入に繋がったものがどのくらいあるのか、教えてほしい。

答 再資源化により収入になったものはプラスチック以外にも多い。今後、広報紙を通じてお知らせしていく。(今月号11ページに掲載)

職員の採用

問 最近5年の採用状況は。栗山高校の生徒の積極的な採用を検討してみては。

答 財政状況が厳しい中、全体の職員数を減らしてきた。ここ数年は年一人程度、採用している。しかし、枠が少ないため、社会人経験者などの採用が続いている。昔のように毎年多くの採用があれば、栗山高校の生徒も採用できるが、現状難しい。将来的な高卒枠の確保を目指していきたい。

マイナンバー

問 マイナンバーの個人番号カードは取得の必要性があるのか。常時携帯するのにも面倒だ。

答 通知カードだけでは、他の証明書も必要になる。個人番号カードを取得すると1枚で済むようになる。カードを常時携帯するわけではなく、必要なときに持参すればよい。これから利便性が高まり、年々普及されていく。

駅前近郊の整備

問 篠原木材跡に大きな広場ができた。今後の活用方法は。基本となる道路整備を行い、駐車場として活用したい。線路側は多目的広場としても利用できるのではないか。将来的な構想も見据え、商店街、市街地形成と連動させていきたい。

答 基本となる道路整備を行い、駐車場として活用したい。線路側は多目的広場としても利用できるのではないかと考えている。将来的な構想も見据え、商店街、市街地形成と連動させていきたい。

角田の跨線橋撤去

問 跨線橋撤去後、余った土地の活用はどうなるのか。

答 跨線橋部分は5メートルほど低くなる。それに伴って、のり面の用地が余る。この土地が地元で譲渡や売却になるには数年かかる。しばらくは空き地となるが、草刈りなどの維持管理を行っていく。

※町ホームページ「行政・まちづくり」↓「協働のまちづくり」に全議事録を掲載しています。

【問い合わせ】
町総務課広報・防災・情報グループ
☎7501

後期高齢者医療制度

高額介護合算療養費と医療費通知について

北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601
 町住民生活課住民・国保グループ ☎ 73-7508（直通）



「高額介護合算療養費」とは、医療と介護の両方を利用して世帯の自己負担を軽減する制度です。合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度および介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

※後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合、合算対象となりません。

※支給額が500円以下の場合には支給されません。

高額介護合算療養費について

※住民税非課税世帯の区分について

◇区分Ⅰ
世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）の方

◇区分Ⅱ
世帯全員が住民税非課税である方

◆申請される方は、町住民生活課住民・国保グループ（②番窓口）までお申し出ください。

○自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者	67万円
1割	一 般	56万円
	住民税 区分Ⅱ（※）	31万円
	非課税世帯 区分Ⅰ（※）	19万円

◆すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方には、継続して発行します。再度のご連絡は必要ありません。

◆この通知を受け取られたことにより、申請などの手続きをされる必要はありません。

◆この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。



北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。

次回の発行は平成28年3月末（平成27年7月～12月診療分）に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡を新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または町住民生活課住民・国保グループへご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。

医療費通知の送付を希望される方へ

■あなたの声を しっかりキャッチ！
 1枚のハガキが 明日のくりやまを変える！



**くりやま
キャッチボイス**



【問い合わせ】 町総務課 広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501

要望 飼い猫の避妊手術代を予算化してほしい

野良猫を増やさないために、猫の避妊手術代の予算化をお願いします。命は人間も猫も同じです。個人で手術は大変ですので、よろしくお願いします。（70代女性）



大切な命。飼い主は最後まで責任を持ちましょう。

回答 飼い主の責任で行うべき

飼い猫などへの責務は、飼い主が負うことが基本です。町では今のところ、猫などへの去勢・避妊手術の助成を行う考えはありません。

また、野良猫についての苦情も多く寄せられています。捨て猫への安易な餌やりによって地域に住み着いてしまい、繁殖するケースも少なくありません。安易な気持ちではなく、最後まで命ある、家族の一員として迎え、周りにも迷惑をかけないよう飼育することが重要であると考えます。

質問 中央通りの左折標示不要では？

中央通りと南通りの交差点において、中央通り側の左折を示す道路標示は、中央通りを（由仁町方向に）直進しても道路交通法違反にはならないので不要ではありませんか？（50代男性）

対応 早急に塗りつぶし作業を実施

道路標示や標識など交通安全に関する工事を現在実施しており、ご意見のありました道路標示は、投書のとおり不要であることから、早急に塗りつぶします。貴重な意見をありがとうございます。



投書のあった交差点。回答後すぐに作業が実施され、現在矢印はありません。

皆さんからのご意見お待ちしております！

①広報折り込みの専用ハガキで！

2カ月に一度広報に折り込まれる専用ハガキを切り取ってご利用ください。

必要事項を記入してポストに投函してください。（切手不要）

②FAXで！

ハガキをそのまま、または好きな用紙に必要事項を記入して、『72-3179』に送信してください。

③ホームページ専用フォームで！

下記アドレスから
<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=SfQnm4ig>
 または町ホームページトップ画面の注目情報（画面右側）から専用フォームにアクセス



議会の動き

平成27年第9回栗山町議会
定例会において、次の議案が
審議されました。
(12月15日招集)

議案

- ▼平成27年度栗山町一般会計補正予算(第7号)
歳入歳出予算に9384万8千円を追加し、総額を86億5595万6千円とするもので、主な補正の内容は、ふるさと応援基金積立金などに係る補正です。
- ▼平成27年度栗山町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算に266万円を追加し、総額を21億933万7千円とするもので、主な補正の内容は、一般被保険者療養費および出産育児一時金に係る補正です。
- ▼平成27年度栗山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

- 歳入歳出予算に50万9千円を追加し、総額を1億9494万9千円とするもので、主な補正の内容は、後期高齢者医療広域連合納付金の額の確定に伴う補正です。
- ▼平成27年度栗山町水道事業会計補正予算(第1号)
- ▼平成27年度栗山町下水道事業会計補正予算(第2号)
以上2件は、財政融資資金に係る公営企業債のうち下水道事業の償還年限が延長されたことから、償還の方法をそれぞれ30年以内から40年以内に変更するものです。
- ▼栗山町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例
マイナンバーの利用開始に伴い、情報共有による事務の効率化を目的とした「庁内連携」システム整備が必要ことから、番号法の規定により新たに制定するものです。
- ▼栗山町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
「地方税法施行規則等の一部を改正する省令」の施行により、関係部分の条例を改正するものです。
- ▼栗山町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例

- 「地方税法等の一部を改正する法律」の施行により、関係部分の条例を改正するものです。
- ▼栗山町介護保険条例の一部を改正する条例
マイナンバー制度の導入に伴い、介護保険料の減免および徴収猶予に係る規定を整備する必要があることから、関係部分の条例を改正するものです。
- ▼栗山町下水道条例の一部を改正する条例
歳入の確保を図るため、下水道使用料の他に自主財源として新たに手数料収入を設けることから、条例を改正するものです。
- ▼栗山公園および夕張川河畔広場・栗山町社会教育施設等・栗山町社会体育施設・栗山町栗山ダムパークゴルフコース・栗山町図書館・栗山町勤労者福祉センター・栗山町いきいき交流プラザに係る指定管理者の指定
以上7件の指定管理者を、次のとおり指定しました。指定期間は、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間です。
- ◇栗山公園および夕張川河畔広場
たかはしダリア(中央3丁目)
◇社会教育施設く7施設
(株)東総業(錦3丁目)

- ◇社会体育施設く12施設
株式会社スイテック(錦3丁目)
- ◇栗山ダムパークゴルフコース
クリーンセンター株式会社(中央3丁目)
- ◇図書館
特定非営利活動法人くりやま(中央3丁目)
- ◇勤労者福祉センター
栗山地区連合会(中央3丁目)
- ◇いきいき交流プラザ
社会福祉法人栗山町社会福祉協議会(朝日4丁目)
- ▼固定資産評価審査委員会委員の選任
固定資産評価審査委員会委員として磯見よし子氏(中央3丁目)が再任されました。
- ▼人権擁護委員の推せん
人権擁護委員として、井上善晴氏(松風3丁目)と諏訪英敏氏(中里)が同意されました。

諮問

意見書

- ▼TTP「合意」内容の徹底した情報公開と検証を求める意見書
- ▼介護報酬の再改定を求める意見書
以上2件は可決され、関係省庁に提出されます。

優良従業員表彰

栗山商工会議所主催の第55回優良従業員表彰式が11月27日、ホテルパラダイスヒルズで行われました。

表彰されたのは、同会議所会員の15事業所で5年以上から30年以上まで勤務した計38人。松原正和会頭と花田正博副町長から表彰状と記念品が手渡されました。

松原会頭は「これからも研さんを積み、会社の発展、社会の貢献に努めてください」と激励。表彰者を代表して、小林酒造株



式会社の南修司さんが「この受賞を機に、より一層、企業の発展に尽くしていきます」とお礼のことばを述べました。

◆30年以上勤続表彰
南 修司さん(小林酒造株式会社)
橋元 治さん(伸和機型株式会社)

全道シルバー展銀賞

第26回全道シルバー作品展で雨煙別の木村恵美子さん(写真中央)が銀賞にあたる北海道社会福祉協議会会長賞を受賞し11月27日、南條宏教育長へ報告に訪れました。

木村さんは、所属する和紙絵すみれサークルの会員らとともに出展。2カ月かけて仕上げた受賞作「白いベンチ」は、重ねた和紙で美しい色合いを表現し、「実に若々しい作品」との評を受けました。

報告にはサークルの講師を務める

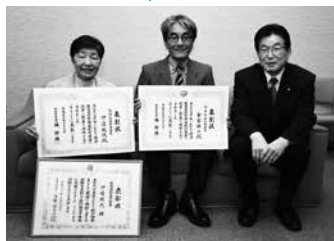


前川澄子代表も同席。木村さんは「前川先生の指導のおかげで受賞できました。次はハサンベツの里山を作品にしてみたい」と次作への意欲を語り、南條教育長は「大変見事な作品。おめでとうございませう」と受賞を祝いました。

北海道社会貢献賞 経済産業大臣表彰

長きにわたり統計調査員として従事されている伊達桃代さん(松風4丁目)が北海道社会貢献賞(統計功労者)と経済産業大臣表彰を、早苗雄二さん(角田)が経済産業大臣表彰を受賞し、11月30日に椿原紀昭町長へ報告に訪れました。

椿原町長が「まちづくりには調査データが大変重要ですので、これからも健康に気をつけて頑張っていた



いただきたい」と声をかけると、伊達さんは「周りの皆さんや家族の協力でスムーズな調査をすることができました。今後も元気で人の役に立ちたいです」と話し、早苗さんは「役場職員の指導のおかげでこれまでできたと思っています。今後でもできる限り協力したいと思います」と意欲を語りました。

優良警察官表彰

栗山地区警察官友の会が12月7日、優良警察官を表彰しました。

表彰されたのは、栗山警察署交通課交通係長の松井聡裕警部補、刑事・生活安全課刑事第1係主任の飛内一樹巡查部長、交通課交通係の田口祐人巡查長の3人。

同署で行われた表彰式で、松原正和会長は「皆さんの活躍で安心・安全な生活を送ることができています」とたたえ、来賓の椿原紀昭町長も「地道な努力で、町を守ってくれ



ていることに感謝します」と述べました。

3人を代表し、松井警部補が「受

生活・安全



安全で安心なまちを目指して

【問い合わせ】
町住民生活課
生活安全グループ
☎ 73-7510

「冬道は危険！ 状況に応じた対応を」

冬期間（11月～3月）の路面は、積雪や気温の低下などにより道路が非常に滑りやすくなり、その状況は刻一刻と変化します。

ドライバーも歩行者も、時間に十分ゆとりを持ち、ゆっくりと行動して交通事故を防ぎましょう。

■運転者の冬道の事故防止ポイント

○凍結・圧雪路面では、夏場よりも10キロ以上スピードを落とすとともに、3倍以上の車間距離をとる

○交差点進入時には、減速や一時停止を心掛け、安全運転しながら

徐々に進入するなど、雪山の陰からの車や歩行者の飛び出しに十分注意する



○悪天候での外出の際は、天気予報

や道路交通情報などを確認し、必要な外出は控える

○冬道では、急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキなどの「急」のつく操作は避け、スピードダウンや早めのブレーキなど慎重な運転を心掛ける

○歩行者の近くを通過する際は、安全な間隔の保持や徐行をして、急な飛び出しや転倒には十分気をつける

■歩行者の冬道の事故防止ポイント
○路面が凍結し転倒しやすくなるため滑りにくい靴を履く。また、歩幅を小さくしたりして滑りにくい歩き方をする

○道路を横断する時は、必ず横断歩道のある場所を利用し、青信号でも立ち止まり、必ず左右の安全を確認する

○外出するときは、明るい服装で外出し、夜光反射材を身に着けて車には十分気をつける

ごみ分別のご協力をお願いします



【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

資源物の処理状況をお知らせします

町では、毎週水曜日に資源物を回収し、資源リサイクルセンターで再分別後、それぞれの処理業者に出荷しています。

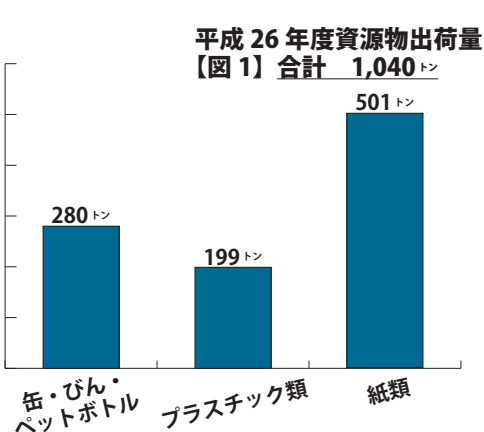
今月は、平成26年度の資源物処理状況をお知らせします。

資源物の出荷量と売却料

まず、出荷量の主なものは、図1のとおり、新聞紙や雑誌、紙パック、段ボールなどの紙類が501トンと、全体出荷量1040トンの約48%を占め、その次に缶・びん・ペットボトル（赤袋）が280トン、プラスチック類（青袋）が199トンとなっています。

平成25年度より協力をいただいている衣類・タオル類の分別は、昨年度、25トンよりリサイクル業者へ引き渡し、工場などのウエスとして再利用されています。

また、回収した資源物の出荷売却料は、年間で473万円で、主なもの



のは図2のとおり、プラスチック、缶・びん・ペットボトルの合計は296万円であり、全体売却料の約63%を占め、貴重な財源として活用しています。

資源ごみは、汚れ具合によって価格が下がってしまい、特にプラスチック類は、ひと洗いできれいな状態で出してくださいようご協力をお願いします。

こんにちは！

私たち 栗山青年会議所です。

共に挑戦の汗を流そう！

明けましておめでとうございます。私は、一般社団法人栗山青年会議所2016年度理事長を拝命した蛸名勇人です。どうぞよろしくお願ひします。



本年度のスローガンを「共に挑戦の汗を流そう！」とし、

のビッグデータを有効活用して、地域の現状や課題、強み・弱みを把握したうえで広角的かつ戦略的に、広域連携を含めた運動に邁進していきたいと思います。

栗山青年会議所の運動を、地域の皆様のご理解とご協力を得ながら創りあげていくとともに、皆様のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

3つの運動を柱に活動展開します。スポーツ協働事業では、「スポーツでまちづくり」をテーマにスポーツのもつ魅力・可能性を活かしたまちづくりを、青少年育成事業では、地域の子どもの健全な心を育成し、夢や希望・チャレンジ精神を持った魅力的な人材を育む事業を行います。地域コミュニティ再生事業では、数多く存在する魅力的な地域資源を広く発信することで、まちの活性化に繋げる事業を行います。

また、本年度は新たな取り組みとして、これらの事業に地域経済分析システム（RE S A S（リーサス）



生ごみの水切り・乾燥のお願い

家庭から排出される生ごみには約80%の水分が含まれていると言われています。

各家庭においてほんの少しの工夫により、約10%の水分を減らすことができます。

このことにより、腐敗・悪臭の防止とごみの減量化につながるとともに、良質な堆肥（栗肥土）作りにつながります。

皆さんのご協力をお願いします



水切り・乾燥のポイント



野菜くずや果実の皮、お茶がら、ティーバックなどは、十分に乾かす。



三角コーナーを傾け、一晩置いてから指定のごみ袋に入れる。



三角コーナーのごみの上から、ペットボトルなどで押し、水分を切る。



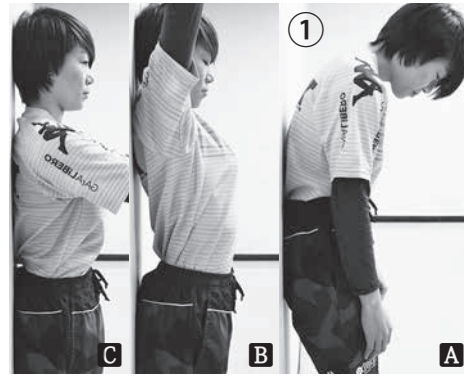
元気が一番！

【問い合わせ】
町保健福祉課
健康推進グループ
☎ 73-2256

姿勢が悪いと、肩こりや腰痛といった慢性的な痛みや血行不良により、顔色も悪くなります。姿勢が良いと肩こりや腰痛などもなく、明るい印象も与えることができます。姿勢が崩れてしまう原因は、姿勢保持筋の筋力低下や柔軟性の欠如、背中が丸まった状態で生活をするなどさまざまな原因があります。今回は、悪い姿勢を改善する方法を紹介します。

意識で「美姿勢」を作りましょう！

良い姿勢に大切なのは「背骨」です。背骨は、姿勢を保持するために重要でS字カーブを描き、このバランスが崩れると、肩こりや腰痛が起る可能性が高くなります。まずは自分の姿勢をチェックしましょう。(写真①)
○壁に30cmくらい間隔を開けて、背を向けて立つ
○そのまま後ろに下がり、壁にくっつくように下がる



姿勢のチェック

○腰と壁の間に手が入るか確認する
A 壁にお尻より背中が先につき、腰の間に手が入らず、頭が壁につかない↓背骨が丸まっている**猫背**
B 壁に背中よりお尻が先につき、腰の間に手が入るつと入り、お腹が前に出ている↓背骨が反っている**反り腰**
C 壁に背中とお尻が同時につき、腰の間に手が入り、頭・背中・お尻がついている↓背骨のS字カーブが正常



座った時の姿勢

呼吸で内側の筋肉を鍛えましょう！

姿勢が悪い方は内側の筋肉があまり使えていない場合が多いです。そのため、深い呼吸ができず、自律神経も乱れやすくなります。内側の筋肉を鍛えるには「ドロイン」というトレーニングが有効です。方法は、仰向けに寝転び、膝を立て、両膝の間を拳1つ分空けます。腰と地面の間に手が入るスペースを作り、両手の手のひらを上に向けお尻の横に置きます。鼻から息を吸ってお腹を大きく膨らませ、ゆっくりと口から息を吐きお腹を引っ込めます。この時、腰のスペースを潰さないようにしましょう。(写真③)

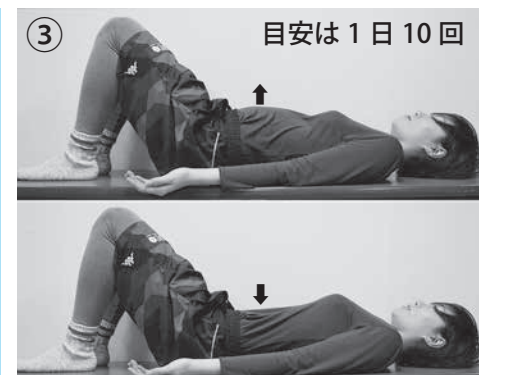
【指導・アドバイス】
NPO法人サンクススポーツクラブ
マットピラティスインストラクター
BESJ認定
草沢 奈美



背柱起立筋マッサー

背中の筋肉を緩めましょう！

背骨の両脇には脊柱起立筋という筋肉があり、硬くなると姿勢が崩れてしまいます。そこで、テニスボールを使ってマッサーしましょう。テニスボールを2つ用意し、テープで繋げます。仰向けに膝を立てて寝転び、腰から首に向かってボールをずらすように身体を動かしてください。(写真④)



ドロイン (腹横筋を鍛えるトレーニング)

保健福祉のコラム



認知症になっても地域で暮らすために

認知症とは、何らかの病気によって脳の神経細胞が壊れるために、日常生活に支障をきたした状態のことを言います。

認知症は特殊な病気ではない

厚生労働省の発表では、10年後に全国で認知症を患う人数が700万人を超え、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると予想されています。また、軽度認知障害の方を含めると4人に1人と言われています。

大切な家族や、隣近所の方がなることもあります。つまり、認知症は特殊な病気ではないのです。

「物忘れ」と「認知症」

認知症と言っても、「アルツハイマー型」「レビー小体型」「脳血管性」などのほか、複数の種類があります。また、よく勘違いされますが、「もの忘れ」と「認知症」は違います。

「もの忘れ」と「認知症」の違い

	加齢による物忘れ	認知症による物忘れ
体験したこと	一部を忘れる(食事のメニュー)	すべてを忘れる(食事をしたこと自体)
物忘れ	自覚がある	自覚がない
探し物	努力して探す	誰かが盗ったなど、他人のせいにする
日常生活	支障がない	支障がある
症状の進行	極めて徐々に進行する	進行する

※政府広報オンラインより一部抜粋

地域の理解が重要

認知症を、皆さんはどのように捉えていらっしゃるのでしょうか？
認知症になったら「何もわからなくなる」「家族に迷惑をかける」「大切な思い出を忘れてしまう」など、不安なことばかり浮かんでくるかもしれません。しかし、できること、わかっていることはたくさんあります。

身近な方がそうなってしまった時に、できなくなったことにばかり目がいつてしまい、「危ない」からと、できることまで取り上げてしまう事例がたびたび聞かれます。そうすることにより、さらに意欲が低下し、認知症の進行を加速させていくことも考えられます。
認知症の方を支えるためには、家族の理解も必要ですが、地域の皆さんが理解することが重要です。住み慣れた地域で生活を続けるためには、地域の皆さんが認知症の方を温かい気持ちで見守りながら、その方の視点に立って支援することがとても大切なのです。
介護をする方の視点が優先されるよりも、認知症の方の思いが一番に優先される環境が必要です。いろいろなことを敏感に感じ取り、一番不安に感じているのは認知症の方なのです。心はいつでも生きています。
今、認知症の方が安心して暮らせる町をつくることは、将来の自分や大切な人のためでもあるのです。

安心して暮らせる町に

このようなまちづくりのためにも、「ガーデンハウスくりやま」「おおむらさきの家」では、認知症の専門ケアを提供させていただいています。決して、重度の方だけが利用するサービスではありません。認知症初期から利用していただくことで、進行を少しでも抑えながら、認知症の方に役割を持っていただき、できることを続けてもらえるのではないかと考えています。

私たちは、関わりの中で認知症である方々の素敵な姿を知っています。多くの力が残っていて、何もわからないわけではありませんし、何もできないわけでもありません。もっとその方の今の姿を見て、思いに耳を傾けてほしいのです。
当施設では、オレンジカフェ(認知症カフェ)の開催にも取り組んでいます。何かお困り事がありましたら、いつでもお気軽に足を運んでいただきたいと思います。



介護老人保健施設 ガーデンハウスくりやま
認知症介護指導者・認知症ケア専門士 渡部百合子
わたなべ ゆりこ



ふるさとへ恩返し 小原道城さんが2000万円を寄付

雨煙別出身で書道家の小原道城（本名小原昇）さんが町に 2000 万円を寄附しました。小原さんは北海道学芸大学（現北海道教育大学）在学中に「公益信託松原記念奨学基金」を活用。道内の高校や大学で教員をつとめ、その後書道家になり、日本の現代書道を国内外に発信し続けています。12月18日に役場を訪れ「今の自分があるのは、奨学金のおかげ。いつか古里に恩返しがしたかった。子どもたちのために役立ててください」と椿原紀昭町長に寄附を手渡しました。



飲 酒 運 転 根 絶 へ 交通安全協会が夜間パトロール

飲酒運転による悲惨な事故を未然に防ごうと、町交通安全協会など関係機関が12月22日、夜間パトロールを行いました。カルチャープラザ「Eki」で行われた出発式には、同協会や栗山警察署などから16人が参加。岩崎会長が「年の瀬を迎え、お酒を飲む機会が増えます。飲酒運転根絶に向け、気を引き締めていきましょう」とあいさつ。その後、参加者は3班に分かれ、飲食店など約50件を訪問し、飲酒運転追放を呼びかけました。

学びと出会いに感謝 介護学生交換留学報告会

福祉先進国フィンランドとの交換留学を終えた町立北海道介護福祉学校の学生4人が12月17日と18日の両日、報告会を行いました。同校2年の鎌田有希さん、佐藤克哉さん、井出直也さん、名雪未砂さんは、報告会に集まった学生と町民約90人を前に、フィンランド介護の様子や文化・習慣などをスライドで説明。「フィンランドの人たちの優しさがとても印象に残っています。このような機会を与えてくださった町民の皆さんに感謝します」と感想を述べていました。



おいしい米を子どもたちに 生産組合が町に寄贈

J Aそらち南のゆめぴりか生産組合と減農薬米生産組合が12月21日に役場を訪れ、学校給食用米として「ゆめぴりか」と「ななつぼし」をそれぞれ200キロずつ町に寄贈しました。花田正博副町長は「町内で生産された最高のお米を、子どもたちに食べさせてあげることができて大変うれしい」とお礼を述べました。寄贈されたお米は来年2月から給食で提供される予定です。



花から学ぶ「命」と「心」 花育講座

花を通して思いやりの心を育む「いのちとこころの花育講座」が12月2日、子育て支援センターで開かれました。花育家の森直子さんが講師を務め、自身の子育て体験をもとに、子どもとの過ごし方や母親の気持ちの余裕の大切さについて講演。また、「花の香り、色など五感すべてで花の命を感じてほしい」と生け花体験も実施されました。集まった子育て中の母親12人は、ハボタンやスプレーカーネーションなどを生け、花とのふれあいを楽しみました。



栗 産 栗 消 体 験 ！ 小学生が町内産小麦でうどん作り

栗山町4Hクラブ主催の町内産小麦「ゆめちから」を使った手打ちうどん教室が12月10日、栗山小学校で開かれました。この日は、6年1組34人が参加。児童たちは麺切り包丁の扱いに悪戦苦闘。長さ太さがいろいろの個性的な麺ができあがりました。2時間かけてできあがった麺をゆがき、町内産の野菜がたっぷり入った出汁をかけて試食。参加した佐々木優菜さんは「自分で作ったうどんはおいしい。また作ってみたいです」と話していました。

ふるさと川の再生と創生 「春の小川」再生事業

ふるさと川の再生を目的とした住民参加による再生事業が11月29日、ハサンベツ川支流の「春の小川」で行われました。この日は、山崩れを防ぐ河床低下防止や魚を遡上させるための玉石組みなどが実施され、町内外から約30人が参加。岩見沢市から参加した大学生の峯村明希さんは「このような大がかりな作業を住民自らが積極的に行っていることがすごいと思います。栗山町の人たちは自然環境の保全や再生に対する意識が高い」と話していました。



町内9施設に絵本を寄贈 札幌地区トラック協会

札幌地区トラック協会が町内の小学校や保育園など9施設に絵本を寄贈しました。12月7日、同協会南空知支部の工藤英人支部長が栗山いちい保育園を訪れ、園児に絵本を手渡しました。タイトルは「ランディーとまほうのもり」。クマのトラック運転手を主人公にした人気絵本シリーズの第10弾となります。工藤支部長は「絵本を通じて、トラック業界を身近に感じてほしい」と話していました。



まちの駅 イベント 1月

【問い合わせ】
まちの駅 「栗夢プラザ」
☎ 73-5515・Fax 73-5535
開館時間 10:00～17:00

あけまして おめでとうございます

今年も皆さんに愛される「栗夢プラザ」を目指します。よろしく
お願いいたします。

※年始は 1月6日(水)から営業

書初め展 ～出村太幹書道教室～

子どもたちが書いた、力強い作品
の数々をお楽しみください。

期間／1月18日(月)～31日(日)



大好評！手打ちそば ※限定 30 食

日時／毎週金曜日 11:00～
※元日は休み

【ホール・会議室ご利用のご案内】
サークルや団体の催し、商品の展示会などでのご利用をお待ちしています。まずはご相談ください！

消費生活 相談室 です

南空知消費生活相談室
毎週 13:00 勤労者
月・木曜日 ～16:00 福祉センター
毎月 13:00
第2・4水曜日 ～15:00 ☎ 72-3581

除雪排雪サービスの 契約トラブルに ご注意ください！



【国民生活センター相談事例】

雪下ろしを依頼した業者に「1人2千円で3人行く」といわれ、6千円ならよいかと思い来てもらった。作業終了後「3人で3時間かかったので1万8千円」の請求を受けた。時間当たりの金額とは聞いていなかった。

■アドバイス

契約する場合は、すぐにお金を払ってしまったり、契約書にサインしたりせず、具体的な内容についてよく説明を聞き、しっかりと確認しましょう。

- ・除雪、排雪の回数、実施範囲、具体的な内容
- ・除雪、排雪時に自宅や自家用車が破損した場合の対応など

不安に思った場合は南空知消費生活相談室にご相談ください。

栗山公園 だより Vol.94

【問い合わせ】
栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 たかはしダリア
最新情報を簡単アクセス
<http://t-daria.com/parktop>
※QRコードは「株式会社デンソーウェア」の登録商標です。



今年の干支 **サル** の豆知識



モコちゃん (♀)

知らなかった…

Qおしりはどうして赤いの？
おしりの皮膚が薄くてその下の血管が透けて見えるからです。ニホンザルはおしりの赤さで仲間を見分けられるようです。

Qスノーモンキーって？
ニホンザルのことです。温泉に浸かる猿は日本だけで、寒い地域で生息する猿は珍しいと名付けられた愛称です。

なかよし動物園には「キキ」「モコ」「ショコラ」という3匹のサルがいます。春になったら会いに来てくださいね。

保育所・児童センター

28年度入所申込受付開始

平成28年度に新たに保育所・児童クラブに入所を希望する児童の申込みを受け付けます。

【締切日】 2月1日(月)

【提出先・問い合わせ】

町保健福祉課福祉・子育てグループ (窓口④)

☎ 73-2222

※申込書などはすでに役場から配布されています。



保育所

【入所条件】

次のいずれかの理由で保護者および同居の親族の方が家庭でお子さんを保育できない場合。

- ① 就労(フルタイム・パート・自営)
- ② 妊娠・出産
- ③ 保護者や、同居者の疾病・障がい
- ④ 就職活動
- ⑤ その他

【保育の必要量(保育時間)】

- ・標準時間
午前7時半～午後6時半
就労時間が月120時間以上の方
- ・短時間
午前8時半～午後4時半
就労時間が月64時間以上120時間未満の方



町内の保育所

保育所名 (経営主体名)	住所・電話	定員	受入年齢
栗山いちい保育園 (社会福祉法人 水の会)	中央3丁目309番地5 ☎ 72-1572	120人	生後8週～
継立まつば保育園 (学校法人 松田学園)	継立176番地29 ☎ 75-2032	60人	生後8週～

【申し込みに必要な書類】
① 申請書(町様式)
② 雇用証明書または保育が必要な理由の確認できる書類
③ 平成27年度の住民税課税(非課税)証明書(平成27年1月1日に栗山町に住民登録のない方のみ)
【保育料】
4月から8月の保育料は平成27年度、9月から3月は平成28年度の住民税額により算定します。
※詳しくはお問い合わせください。

町内の児童クラブ

クラブ名	定員	開設時間
にじのこ児童クラブ1組(栗山)	40人	通常(月～金) 下校時から午後6時半まで
にじのこ児童クラブ2組(栗山)	35人	
どんぐり児童クラブ(角田)	20人	土曜日・夏・冬休み、学校休業日 午前8時から午後6時半まで
かぜの子児童クラブ(継立)	20人	

平成27年度の住民税額により5段階に分かれます。
※傷害保険料を別途負担。詳しくはお問い合わせください。

児童クラブ

【利用条件】
昼間、保護者が仕事などでない家庭の小学1～6年生までの児童が対象。
【申し込みに必要な書類】
① 児童クラブ利用申込書
② 雇用証明書

国

民

年

金

20歳になったら国民年金

20歳になると、さまざまな権利とともに義務も生まれます。国民年金に加入することもそのひとつです。皆さんの中には、「年金なんて先のことだから関係ない。」なんて思っている人はいませんか？

国民年金は、日本に住んでいる20歳から60歳までのすべての人が加入しています。やがて訪れる老後の所得保障だけでなく、不慮の事故などによる障がいや死亡により私たちの生活の安定が損なわれることのないよう、みんなで前もって保険料を出し合いお互いを支え合う制度です。

また、少子高齢化が進行し現役世代の負担が年々増加していますが、基礎年金の半分は国庫負担で賄われています。さらに賃金や物価の変動に合わせて年金額が改定されますので、安定した収入が得られます。ただし、加入の手続きや保険料の納め忘れがあると年金が受け取れないこともありますので、「あのときに・・・」と後悔する前に必ず国民年金の加入手続きを取りましょう！

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、役場住民生活課住民・国保グループで国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

【問い合わせ】
町住民生活課住民・国保グループ ☎ 73-7509

催し

第12回 KURIYAMA フットサル大会（5人制）

月 日

2月7日(日)

場 所

スポーツセンター

対 象

中学生以上の町内在住の方、または町内勤務の方で構成されたチーム

参加料

・栗山協会登録チーム

4千円

・栗山協会未登録チーム

7千円

申込期限

1月13日(水)

監督会議・抽選会

◇日 時

1月15日(金) 午後7時～

※参加チームは必ず出席してください

◇場 所

スポーツセンター

◇申込先・問い合わせ

栗山サッカー協会 住友

☎ 090(8906)5841

そらちde逢いまつり

自分の魅力や空知の魅力を楽しく再発見してみませんか。今話題の「類人猿診断」や空知の特産品、占いコーナー、お笑い芸人シロップも登場します。すてきな出会いがあるかも！

◇内 容

第一部 コミュニケーションセミナー

第二部 空知の魅力再発見まつり

第三部 出合いパーティー

◇日 時

2月6日(土) 午後2時から

◇場 所

ホテルサンプラザ（岩見沢市4条東1丁目）

対 象

20代～40代の独身男女（男性は空知管内在住者のみ。女性は居住地指定なし）

◇申込締切

1月25日(月)

◇参加費

4千円(男女とも)

◇定 員

男女各50人(申込順)

◇当日持参

運転免許証などの身分証明書

◇申込先・問い合わせ

NPO法人赤い糸プロジェクト 担当 佐藤

☎ 0126(51)4488

くらし

農業委員会委員の選挙が廃止されました

農業委員会等に関する法律の改正を含む農業協同組合法等の一部を改正する等の法律（平成27年9月4日公布）により、農業委員会委員の公選制（選挙）が廃止され、町長による選任制（議会の同意を得て任命）に変更されました。

この制度改正により、今後は農業委員会委員の選挙は行わず、農業委員会委員選挙人名簿も調製しないこととなります。（農業委員会委員選挙人名簿登録申請書提出の必要がなくなります）

町の現農業委員会委員の任期は、平成29年7月19日までです。詳しくは選挙管理委員会にお問い合わせください。

◇問い合わせ
町選挙管理委員会
☎ ⑦1362

一人暮らし高齢者に日常生活用具の費用を助成

心身機能の低下により防火などに配慮が必要な方を対象に、電磁調理器・自動消火器の購入費を助成します。

◇対 象

65歳以上で低所得者の一人暮らし高齢者

◇助成内容

電磁調理器、自動消火器の購入費助成（上限有り）

※所得税が課税されている方は利用者負担あり

◇申込先・問い合わせ
町地域包括支援センター
☎ ⑦2255

勤労者福祉基金融資制度

勤労者福祉基金とは、中小企業にお勤めの方、非正規労働者の方、季節労働者の方、事業主の都合により離職された方が対象となる資金です。

医療費や冠婚葬祭にかかる費用、一般生活費などの融資を取扱金融機関の窓口を通じて利用することが出来ます。

※取扱金融機関および北海道勤労者信用基金協会の審査の結果によつては、希望の融資を受けられない場合があります。

電気の子メーター有効期限確認を

証明用電気計器（子メーター）とは、アパートなどでオーナーが一括して支払った電気料金を各室の使用量に応じて配分するために用いられるメーターを言います。

計量法では「検定を受けたもの・有効期間内のもの」でなければ、計量に使用してはならないことになっており（計量法第16条）これを使用した場合、罰則規定があります。

詳しくは証明用電気計器対策委員会にお問い合わせください。

◇問い合わせ
北海道地区証明用電気計器対策委員会事務局（日本電気計器検定所北海道支社内）
☎ 011(668)2437

2月7日は 北方領土の日

北方四島の返還 早期の実現を

1月21日(木)～2月20日(土)まで役場旧庁舎ロビーに署名コーナーを設置します。

【問い合わせ】町総務課総務グループ ☎ 72-1111

すべての相談の相談料が無料になりました。

あなたの悩みに

相談予約ダイヤル

0126-33-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

コタエを 出します

札幌弁護士会 南空知法律相談センター

19

広報くりやま 2016.1

18

2016.1 広報くりやま

みんなの

水道

お済みですか？

水道料金の支払い

水は、皆さんが支払った水道料金によって給水、維持されています。このことから、料金の納付が滞った場合は、やむを得ず給水停止を行っています。料金に未納がないか、今一度ご確認ください。

○水道料金のお支払方法

2つの方法がありますが、納め忘れがなく便利な「口座振替」をお薦めします。

＜口座振替＞

検針の翌月10日に、ご指定の口座より自動振替となります。残高不足などにより振替できなかった場合は、再度口座振替はいたしません。「振替不能のお知らせ」をお送りしていますので、同封の納入通知書でお支払ください。口座振替の申し込みは、役場建設水道課、各金融機関、郵便局でお願いします。

＜窓口納付＞

毎月末に郵送されます納入通知書にて各窓口、コンビニエンスストア、金融機関で納付してください。納期限は翌月10日です。期日までに支払いをお願いします。

■問い合わせ

町建設水道課上下水道グループ ☎73-7514

職業訓練生募集

◆募集科目

①板金科②電気工事科

◆応募資格

中学卒業以上(見込含)

◆期 間

4月～平成29年3月

◆場 所

スキルアップセンター空知

◆定 員

①②各10人

◆授業料

無料

◆入学経費

55000円

◆申込期限

1月26日(火)

◆申込先・問い合わせ

スキルアップセンター空知

☎0125(24)1880

国有林モニター募集

林野庁北海道森林管理局では、国有林の役割や現状の周知および幅広い意見把握を目的とした「国有林モニター」を募集します。

◆募集人数

48人

◆依頼期間

4月から平成30年3月の2年間

◆依頼内容

アンケート調査の回答やモニター会議、現地見学会への出席など

◆応募資格

道内在住で、国有林に関心のある満20歳以上の方

◆申込期限

2月26日(金)必着

◆申込方法

必要事項を記入し、郵送・FAX・Eメールのいずれかで申し込み

◆必要事項

①氏名、②性別、③住所、④生年月日、⑤職業、⑥電話番号、⑦国有林モニターを知ったきっかけ、⑧応募理由(100字程度)

◆申込先・問い合わせ

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70番

林野庁北海道森林管理局企画課

☎011(622)5228

FAX011(622)5194

Eメール

h.kikaku@rinyamaff.go.jp

催し

オレンジカフェを開設

「オレンジカフェ」とは、認知症の人や家族、支援する人たちが参加し情報交換などを行う、ホッと一息つける場所のことです。カフェを訪れた人たちがお茶やコーヒー(有料)を飲みながら、認知症の相談をはじめ、介護予防や介護保険などについて、豊富な知識と経験を有する職員に相談をすることもできます。どなたでもご利用いただけますので、気軽にお越しください。

◆日 時

1月20日(水) 午後1時半～3時

◆場 所

ガーデンハウスくりやま

◆問い合わせ

ガーデンハウスくりやま

☎726000

募集

臨時職員の登録

町では、臨時職員の採用を登録された方の中から選考し雇用しています。平成28年度の登録を希望される方は、次のとおり手続きをしてください。

採用の場合は、必要に応じて担当課より随時連絡します。

◆職 種

・一般事務

・保健師

・保育士

・調理員(給食センター勤務 ※調理師資格無でも可)

◆提出書類

履歴書(写真添付)

◆提出期限

2月1日(月)

※期限後も随時受付

◆提出先・問い合わせ

町総務課総務グループ

☎721111

陸・海・空 自衛官募集

◆自衛隊の経験を社会で生かそう！

◇自衛官候補生(男子)募集

○受 付

随 時

○年 齢

18歳以上27歳未満

◆9000人のリーダーを目指そう！

◇幹部候補生(男女)募集

○受付期間

3月1日(火)～5月6日(金)

○年 齢

大卒程度(見込含)20歳以上26歳未満

・修士課程修了(見込含)20歳以上28歳未満

◆自衛官未経験者の『体験』コース！

◇予備自衛官補(男女)

○受付期間

1月8日(金)～4月8日(金)

○年 齢

・一般 18歳以上34歳未満

・技能 18歳以上で国家資格などを有する方(資格により53歳または55歳未満)

※詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ

自衛隊札幌地方協力本部恵庭地域事務所

☎0123(34)5438

1日平均40人が利用/

無料

コミュニティバス試験運行中！

12月1日からコミュニティバスの試験運行が始まり「買い物や通院に便利」と好評です。試験運行中は乗車無料。たくさんの方のご乗車をお待ちしています。

※先月折込の路線図に一部誤りがありました。今月号に修正版を折り込んでいますので、ご確認ください。

【問い合わせ】 町建設水道課総務管理グループ ☎73-7512

LOGOS HOME

十勝型住宅

千歳市

支店

千歳市勇舞8丁目6番13号

■営業時間 9:00～18:00 ■定休日 水曜日(祝日の場合は営業)

☎0123-40-4126

千歳市北陽6丁目

モデルハウス

公開中!!

5.5kw 高出力の太陽光パネル搭載!

毎週土・日、祝日公開

施工事例①

ナチュラル&カラフル。 「家中お気に入りです!」

▲太陽の光が差し込む明るいリビング。キッチンアーチ垂れ壁もポイント

施工事例②

建ててから、友人を家に呼ぶことが増えました!

▲家族5人がゆったりしたのしく暮らせる住まいになりました

LOGOS HOME

株式会社 ロゴスホーム

21 広報くりやま 2016.1 2016.1 広報くりやま 20

ご厚意ありがとうございます。

平成 27 年度 ふるさと応援寄附
4/1 ～ 12/15 までの総数 11,141 件 **119,554,079 円**
【問い合わせ】町経営企画課 ☎ 73-7503



出初めはしごのり 出初め式

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は皆様のご協力により火災を最小限に
くい止めることができました。心から感謝申
し上げます。本年も火災のない安全で安心な
まちづくりのため栗山消防団一丸となり無火
災を目標に努力いたしますので、ご支援ご協
力をお願い申し上げます。

第一分団では本年も町内の無火災を願い、
栗山市街地におきまして恒例の「はしごのり」
を行いますので皆様のご声援をお願いします。

栗山消防団 団長 永田 英隆

出初めはしごのり 9：45 ～
9：45 元中西外科医院（餅まき）
10：00 ～ 高橋歯科医院前交差点
10：10 ～ K.KITANO・岡嶋商店前（餅まき）
10：20 ～ 幸寿恵前
10：40 ～ 2区駐車場
10：50 ～ ストアーやまかね東側（餅まき）
11：00 ～ 山崎建設・石田鉄工所前
11：10 ～ 役場前
11：20 ～ 栗山いちい保育園前
※時間は前後する場合があります

出初め式 13：00 ～
【行 進】栗山消防団庁舎前を出発し、
駅前通りを行進します。
【式 典】カルチャープラザ「Eki」

【登梯員】第一分団：高杉文浩、仲井浩祐、中井浩輝、
越前谷孝行、西岡政則、廣瀬勝憲、
長尾有二、森茂樹

■問い合わせ 南空知消防組合消防署 ☎ 72-0150

除雪中の事故を防ぐために



例年、屋根の雪下ろし中や落氷雪などによる死傷
事故が多数発生しています。除雪などによる事故を
未然に防ぐため、次のことに注意しましょう。

◆除雪機を使うときは…

- ◇機械に巻き込まれないよ
う、服装に注意する
- ◇雪が詰まったなど、トラ
ブル時はエンジン停止
- ◇周囲を確認し、通行人や
子どもなどに注意する
- ◇除雪道具はこまめに手入
れを行い、点検を行う

◆屋根の雪下ろしは…

- ◇必ず複数人で行う。やむ
を得ず 1 人で行う場合は
近所に声をかける
- ◇万一に備え命綱をつける
- ◇屋根の下の通行人や子ど
もなどに十分注意する
- ◇屋根の雪がゆるむため、
晴れの日ほど要注意

◆その他の注意

- ◇屋根の下を通る時は、
『雪』や『つらら』に注意
- ◇除雪後、汗をかいたら着
替えるなど、除雪時の健
康に注意
- ◇暴風雪や大雪警報が発表
されたら、なるべく外出
を控える

【問い合わせ】
町総務課
町広報・防災・情報グループ
☎ 73-7501



町税納期限 納税は便利な口座振替を
ご利用ください

2月1日(月)

国民健康保険税 ⑦期

介護保険料 ⑦期

後期高齢者医療保険料 ⑦期

全てコンビニで
納付ができます

課税内容に関する問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 73-7505 納税に関する相談 町税務課収納グループ ☎ 73-7506

相談

無料法律相談

日時・場所

1月15日(金)、29日(金)
午後1時～4時
総合福祉センター「しやるる」

内容

札幌弁護士会所属弁護士による30
分間程度の法律相談

申込方法

事前に電話で予約

相談料

無料（定員6人）

予約・問い合わせ

町社会福祉協議会

☎ 72-1322

ご厚意

町へ

【金一封】

◆総務寄付金（教育・児童福祉の充
実）として
◇小原 道城さん（本名小原昇・札
幌市）

◆総務寄付金（まちづくり）として
◇工藤 正さん（阿野呂）

◆総務寄付金（まちづくり）として
◇八森 勇さん（南角田）

社会福祉協議会へ

【金一封】

◇八森 勇さん（南角田）
◇則武 節子さん（角田）

【物品】

◇北海道コカ・コーラボトリング株
式会社（札幌市）

くりのやんく

【慰問】

◇継立まつば保育園（石掛春美園長）

【ボランティア】

◇月見草の会（土田清美会長）

泉徳苑・一草庵へ

【物品】

◇カインドネスシオミ薬品（松風3）
◇ココカラファインくすりのえびな
（中央2）
◇エスケイアイファーマシーの花
薬局栗山店（朝日2）

◇桜丘子ども会
◇社会福祉法人クビドフェア
◇JAそらち南コポロの会

【ボランティア】
◇三浦 英昭さん（朝日4）
◇太田 欣仁さん（松風2）

おめでた

【11月16日～12月15日届出分(敬称略)】

氏名 日 月 日 父母名 住所
鷺尾 玲奈 11/9 ひとみ 桜山
松田 拓人 11/15 正とみ 湯地
橋場 美玲 11/25 紗織 雨煙別
長谷川 望美 12/6 麻充 松風3



おくやみ

【11月16日～12月15日届出分(敬称略)】

氏名 年齢 昌世主 住所
小谷 利子 91 本 中里
河野 富美子 69 友 中央4
山川 眞喜子 74 本 中央2
八田 傑 24 和 杵白
小林 カツエ 96 本 湯地
近藤 トシ子 85 本 中里
市川 歌子 101 本 角田

栗高生の資格取得を応援！

高校生資格取得支援補助金

町では、栗山高校在学者が指定の資格を受験する際に受験
料の半額を補助しています。対象となる試験や申請書類につ
いて、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】町教育委員会 学校教育グループ ☎ 72-1117

簿記や情報処理、危険物など
全 25 資格が補助対象！



ニューストピックス NEWS & TOPICS



子育てについて考える*子育て講演会

栗山町子育て講演会が総合福祉センター「しゃるる」で開かれました。講師には、北海道教育大学附属札幌小学校の栄養教諭 須合幸司さんを招き「子どもの才能にプレーキをかけないために」と題して講演。集まった約70人は熱心に耳を傾けていました。小学4年生の夏花さんと一緒に参加した志田奈美子さんは「早起きや朝食の工夫など生活習慣見直しのヒントをたくさん学ぶことができました」と話していました。(11月30日)

力合わせてペッタンコ*親子もちつきの集い

子どもたちにきねとうすを使った昔ながらのもちつきを体験してもらおうと、親子もちつきの集いが、角田の開拓記念館で開かれました。親子連れなど約70人が参加。「よいしょ、よいしょ」のかけ声と共に、子どもたちが交代で、きねを振っていました。できあがったもちは、雑煮やおしるこにし、参加者に振る舞われました。参加した富樫桃花ちゃん(5歳)は「頑張ってつくったおもちは、すごくおいしい」と笑顔で話していました。(12月13日)



かけっこの魅力を伝えて*出前かけっこ教室

栗山小学校の5年生 80人を対象に「出前かけっこ教室」が同校体育館で開かれました。NPO法人日本ランニング振興機構の草野誓也さんと高橋明日香さんが指導を行いました。子どもたちは姿勢よく、弾むように走る技術を学習。教室終了後、全員に「ランニング技能検定 5級」の認定証が贈られました。5年1組の藤柳真優さんは「来年は最後の運動会。今日学んだことを生かして精いっぱい走りたい」と話していました。(12月15日)



町内のスポーツ少年団員が挑戦*体力テスト

団員同士の交流と日々の練習の成果を記録することを目的に、栗山町スポーツ少年団の体力テストがスポーツセンターで行われました。6つの少年団から団員約75人が参加。腕立て伏せや立ち幅跳び、5分間走など5種目のテストに挑戦しました。(12月12日)

■1級取得おめでとう

保坂 明梨さん(バドミントン)、亀森 天花さん(バレーボール)、桜井 あずきさん(バレーボール)



札幌ひなまつりコンサート

新進気鋭の若き天才指揮者 栗山に登場!!



指揮/川瀬 賢太郎氏

◆日時 3月12日(土) 午後6時30分開演
◆場所 スポーツセンター
◆内容 指揮/川瀬 賢太郎
管弦楽/札幌交響楽団
◆曲目
【第一部】
○ロッシニ 歌劇「ウィリアム・テル」
序曲より、スイス軍の行進
○ヴェルディ 歌劇「椿姫」 ほか
【第二部】
○メルデルスゾーン 交響曲第四番
イ長調「イタリア」 ほか
◆入場料
○一般 当日 2,500円(前売2,000円)
○高校生以下 当日 700円(前売500円)
◆前売券取扱所(1月下旬販売予定)
カルチャープラザ「Eki」、総合福祉センター「しゃるる」、農村環境改善センター、南部公民館、(有)白光堂楽器店、スポーツセンター ほか
◆問い合わせ
町教育委員会社会教育グループ
☎1117

菅沼 孝三 北海道極寒ツアー2016

DREAMS COME TRUE や吉川晃司のレコーディングにも参加しているドラマー“手数王”こと菅沼孝三氏。

今回は、YOSAKOI チームくりやま oh!! 夢乱咲や和太鼓チーム艶美火舞羅、地元中学校と高校の吹奏楽部とコラボします。



◆日時 1月30日(土) 15:00 開演
◆場所 カルチャープラザ「Eki」
◆入場料 一般 2,500円(前売2,000円)
高校生以下 1,500円(前売1,000円)

◆前売券取扱所

カルチャープラザ「Eki」、(有)白光堂楽器店、まちの駅「栗夢プラザ」 ほか

◆問い合わせ

OTO-MAU くりやま(松本) ☎090-3393-4677

栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会
総合福祉センター「しゃるる」
TEL72-1117 FAX72-6522

学びの活動を応援! 町民講座「英会話」

◆日時 2月2日(火)、9日(火)、16日(火)、23日(火)
3月1日(火)
午後7時~8時
◆場所 総合福祉センター「しゃるる」
◆対象 18歳以上の町民
◆講師 キヤリン・マクマイン(栗山中学校ALT)
◆受講料 1,000円
◆申込先・問い合わせ
町教育委員会社会教育グループ
☎1117

ヤム・ニ・ウシ美術展 順延のお知らせ

第82回 中国の民衆版画「年画」展
◆期間 平成28年4月予定
※期日・内容の詳細は、広報4月号にてあらためてお知らせします。
◆問い合わせ
町教育委員会社会教育グループ
☎1117



◆**冬期講習** 1月13日(水)
◆**申込先・問い合わせ** 雨煙別小学校 コカ・コラ環境ハウス ☎ 72-1696

◆**参加料** 2500円
※保険料込み、昼食・お土産付き
◆**申込期限** 1月13日(水)
◆**申込先・問い合わせ** 雨煙別小学校 コカ・コラ環境ハウス ☎ 72-1696



◆**冬期講習** 1月29日(金)
◆**申込先・問い合わせ** 雨煙別小学校 コカ・コラ環境ハウス ☎ 72-1696

◆**参加料** 1200円
※保険料込み、おやつ付き
◆**申込期限** 1月29日(金)
◆**申込先・問い合わせ** 雨煙別小学校 コカ・コラ環境ハウス ☎ 72-1696

冬の里山たんけん隊

雪山に消えたお弁当

冬の里山探検隊のお弁当が盗まれてしまいました。みんなで協力してお弁当を探し出しましょう！

ハサンベツ里山学校

冬の里山雪遊び

冬の里山を舞台に、スノーシュートレッキングを楽しみます！

図書館へ行こう!!



冬休みブックマラソンを開催

本を1冊借りるとスタンプを1つ押せます。誰でも参加できます。スタンプを集めてプレゼントと交換しましょう！

■**期間** 1月24日(日)まで

■**場所** 町図書館、くりくり号、角田・継立図書室、各小中学校

児童向け特集コーナー

●ようかいの世界になんかようかい！？

ざしきわらし、のっぺらぼうなど怖くておもしろい妖怪の本をたくさん紹介します。水木しげるさんの本も一緒にどうぞ！

■**期間** 1月6日(水)～24日(日)

■**場所** 町図書館

一般向け特集コーナー

●真田幸村

2016年大河ドラマ「真田丸」の放送を前に、主人公である戦国武将 真田幸村に迫ることができる資料を紹介します。

●バレンタイン2016

友チョコ、義理チョコ、本命チョコ…それとも自分で食べちゃう？！チョコレート菓子やクッキーなどのレシピ本を紹介します。

■**期間** 1月6日(水)～2月14日(日)

■**場所** 町図書館

【問い合わせ】 町図書館 ☎ 72-6055

第3期 スポーツセンター教室



【**期間**】 1月12日(火)～3月18日(金)

【**回数**】 各教室全10回
※ソフトエアロビクスは全5回

【**場所**】 スポーツセンター

【**対象**】 20歳以上の町民

【**受講料**】 各教室1,000円(入館料含む)
※ソフトエアロビクスは500円

【**保険料**】 1,850円(任意加入)

【**申込方法**】 スポーツセンター窓口で申込用紙に必要事項を記入し、受講料を添えて提出

【**申込期間**】 1月7日(木) 9:00より受付開始
※印鑑をお持ちください

【**問い合わせ**】 スポーツセンター ☎ 72-6161

バランスボールピラティス

【**日時**】 1月12日(火)～3月15日(火)

毎週火曜日 13:30～14:30

【**内容**】 ヨーガと太極拳の要素を合わせた体に負担の少ないピラティス教室です。バランスボールを使用するメニューを中心にトレーニングを行います。

ソフトエアロビクス

【**日時**】 1月14日(木)～2月18日(木)

毎週木曜日 13:00～14:00

【**内容**】 エアロビクスの基本的なステップからコンビネーションまで軽快に体を動かす教室です。初めての方でも安心してご参加いただけます。

いきいき運動(午前・午後の部)

【**日時**】 1月13日(水)～3月16日(水)

毎週水曜日 午前の部 10:00～11:00

午後の部 13:00～14:00

【**内容**】 卓球・ミニテニス・バドミントンなどを中心に取り組む運動教室です。体力に自信のない方でも安心して参加いただけます。

すこやかストレッチ

【**日時**】 1月15日(金)～3月18日(金)

毎週金曜日 10:00～11:00

【**内容**】 健康増進を図るためのストレッチ教室です。バランスボールやストレッチポール、椅子などさまざまな器具を使って実施します。

卓球教室

【**日時**】 1月15日(金)～3月18日(金)

毎週金曜日 13:30～14:30

【**内容**】 基礎から始める初心者向けの卓球教室です。まずは、ラケットの持ち方、フォーム、素振りなど基礎から学べます。この機会に卓球に挑戦しましょう。

健康ストレッチ・ヨガ教室

【**日時**】

2月9日(火)、16日(火)、23日(火)
午前11時～午後0時30分

◆**場所** スポーツセンター

◆**対象** 20～70歳の町民

◆**受講料** 1,500円(入館料含む)

◆**講師** 渋谷和子氏

◆**申込期限** 2月5日(金)(定員10人)

◆**申込先・問い合わせ** スポーツセンター ☎ 72-6161



栗山監督トークショー 3人の女性アナウンサーとのトークで盛り上がる



記者とのトーク
いつもと違う立場に記者も困惑？



介護学生が見守る中
来季に向けて決意を誓う



お楽しみ抽選会
子どもたちの願いは届くのか？



栗山監督トークショー
ここでしか聞けない話が盛りだくさん



栗山監督ファン感謝デー

「栗さんからファン感謝デー ハッピーメリー栗さん」が12月23日、カルチャープラザ「Eki」で行われました。北海道日本ハムファイターズの栗山英樹監督が監督就任以来、「ファンの皆さんに恩返しを」との思いから毎年開催。道内外から約500人のファンが集いました。栗山監督のトークショーや記者とのトーク、お楽しみ抽選会、介護学生の質問に答えるサイコロトークなどが行われ、ファンは大喜び。最後には、希望者全員との記念撮影とサイン会も行われ、多くのファンは栗山監督との楽しいひと時を過ごしました。

編集担当者の ひよりん

▼先日、近くの温泉に行つてサウナに入つていた時のこと。隣に座つていた年配の方に話しかけられ、何気ない雑談が始まりました。どこから来たとか、このレストランの何がおいしいとか。気づいたときにはサウナ突入から7分が経過。いつも3分でギブアップの私にとつては大快挙です。しかし、そこからさらに続く会話に、だんだん遠のく意識……。限界を感じ途中退席しましたが、その方は余裕の表情で座つておりました。恐るべし由仁町民。（東庄）

▼表紙撮影ではたくさんの方にお世話になりました。コマ回しを披露してくれた児童センターの子どもたち。サル檻に入る許可をくださった栗山公園の飼育員さん。そして、威嚇もせず、おとなしく写真を撮らせてくれたおサルのもこちゃん。年齢も職業も生物の種類も超えた友情の証が今月の1枚です。今年もたくさんの人（ときどきサル）の手を借りながら、少しでも良い写真を撮りたいです。よろしくお願いします。（仁平）

▼昨年を振り返ると、取材を通していろいろな出来事に出会うことができました。宮中の恒例行事「新嘗祭」に献上する米の御田植祭と、振替祭、教育分野での権威ある博報賞贈呈式、栗山監督ファン感謝デー……。そして、それぞれの取材先でまちの魅力も再発見できました。今年も、積極的に取材に出て、町民の皆さんにまちの魅力をお伝えしたいと思います。（杉本）



人のうごき

平成27年12月1日現在 （ ）内は前月比

人口 12,479 人（-16）

男 5,840 人（-8） 女 6,639 人（-8）

世帯数 5,973 世帯（-4）

■ 次号「広報くりやま 2月号」の原稿締切は1月15日(金)まで
■ 提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501